

コード	40402
作成年度	26年度

基本事業評価表

基本事業名称	つばき産業の育成
--------	----------

総合計画の位置付け	
政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保
施策名称	次世代のしまの可能性を広げる産業づくり

課コード	115	関係課名
主管課名	農林課	

基本事業の目的

しまの宝であるつばきを産業として活用するために、全島的な事業展開を図り、上五島に新たな産業を興し、就業機会の拡充と地域経済の活性化をめざし、新上五島町の将来像である「自立するしま」の実現に寄与することを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	沿道つばき林事業	成果指標名称 2	つばき実採取奨励事業
成果指標の積算根拠	整備距離÷目標整備距離	成果指標の積算根拠	出荷実績÷目標出荷数
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	10km	目標達成数値	9,000kg

年		度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
成果指標 1	目標 A	単位	km	10	10	10	10	10
	実績 B		km	2.0	2.7	2.5	3.3	-
	達成率 B/A		%	20.0	27.0	25.0	33.0	
成果指標 2	目標 A	単位	kg	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
	実績 B		kg	31,638	3,534	7,460	8,606	-
	達成率 B/A		%	351.5	39.3	82.9	95.6	

1次評価	現状	ボランティア団体を町で募り、経費の1/2を助成し、自生しているつばきの景観保持及び収穫量拡大に努めている。つばき実採取においては、今まで振興公社1社のみの補助だったが、他にも買い取る業者がでてきたため価格競争の問題などがおこり、平成25年度から補助は廃止している。（※H25の数値は振興公社実績）
	課題	町民の高齢化でボランティア団体の育成が危ぶまれている。また、つばきはその年によって、実が取れたり取れなかったりして安定しない。
	改善	つばきの実が多く取れるように椿林の整備を行い、実が多く取れるように椿林の整備を計画的に行っていく。

2次評価	平成25年3月に認定を受けた椿による五島列島活性化特区をはじめ、地域資源を活かした椿関連産業の活性化に取り組み、雇用創出や産業の育成など、地域住民や関係機関等と連携し、官民一体となって地域資源である「椿」を活用した地域に根差した地域密着型の6次産業化のモデルとなるよう努めていくこと。
------	--

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	404020101	つばき産業育成事業	農林課	10,457千円	(途中) 類似事業と整理統合
2	404020201	椿の植林・保全ボランティア活動事業	農林課	501千円	(途中) 類似事業と整理統合
3	404020301	椿による五島列島活性化特区事業費	農林課	178,415千円	(途中) 事業内容を見直して継続
4	404020401	椿油研究試作事業	総合政策課	4,874千円	(途中) このまま事業を継続
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				194,247千円	